

協会だより

Japan Tourism Facilities Association

No.111



5月

発行／公益社団法人国際観光施設協会
総務委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋
2-8-5 多幸ビル九段2階
TEL03-3263-4844
FAX03-3263-4845

E-mail : kankou01@syd.odn.ne.jp
URL : <http://www.kankou-fa.jp>

2017年5月1日

観光という概念

会長 鈴木 裕

今年も2月21日～2月24日まで東京ビックサイトにおいて第45回国際ホテルレストランショーが開催されました。当協会も共同主催者として協会ブースを設け一年の活動の総まとめとしての展示とレクチャーを行いました。また、セミナー「ホスピタリティーデザイン東京2017」にて会員設計の最新ホテル・旅館10件の竣工事例を紹介しました。

例年、展示内容が広範にわたっており何を行っている協会かがよく解らないという批判を頂きます。なかなか悩ましいご指摘で適切な回答も見つからなかったのですが、「観光とは国の光を観ること」という原点にかえて考えれば、身の回りの生活に関連することすべてが観光と絡むことで「観光振興に技術で貢献する」協会である国際観光協会の活動が多岐に亘るのは当然の帰結であると最近では開き直っています。来日富裕層外国人が日本文化理解のために生活の風景である農漁村体験を希望することからも、生活の風景に宝物が隠されていることは明白です。日本は南北3,000キロにわたるモンスーン気候の地で雨に恵まれた森の国であり森の恵みが海に注ぎ海の恵みをもたらしてくれるという国土です。

そうした自然にはぐくまれて数々の存亡を経てきた生活の風景で構成される風土こそ「日本国の光」だと思います。それぞれの地方に適応した個性ある風土をブラッシュアップして宝物とすれば、世界から多くの人々がそれを観に来てくれるに違いありません。生活の風景を構成する観光交流空間の施設内容、すなわち景観、街並み、建築、インテリア、家具、備品、美術品、什器、備品といった対象すべてが当協会の扱う内容だと思います。

ビジネスの世界では「選択と創造」を行わなければ生き残れないわけですが、公益社団法人としては損得勘定だけにとられることなく、ものの本質に迫ることが出来るわけで、そういう意味では社会で数少ない理想を語る組織であると自負しています。

商売を考え手早く小さく適当にまとめるのではなく、これからも本来あるべき姿のためには寄り道しながら大きく膨らませていく道を行きたいと思えます。観光の本質に迫り会員によし協会によりCSV活動を通して観光大国実現のお役に立っていきたくと考えています。

平成29年度の通常総会とセミナー・交歓会のお知らせ

平成29年度の通常総会および当日の関連行事の概要が決まりました。

東京オリンピック・パラリンピックに向けて2020年インバウンド4000万人が当面の目標として話題に上る中、我が国の観光政策に対して、政府の有識者会議のメンバーとして、ユニークな発言や著書が目立っているデービッド・アトキンソン氏をお招きし観光の重要性についてご講演いただく予定です。同氏は金融アナリストから轉身され、日本の国宝や重要文化財などの補修を行う小西美術工藝社の代表として、日本の文化財政策への提言を行うなど、超多忙な活動をされておられます。

通常総会および交歓会は次の通りです。

日時	平成29年6月14日(水) 14時～19時	スケジュール(予定)	
場所	ホテルグランドパレス 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-1-1	・通常総会(3階松の間)	14時～15時20分
		・セミナー(3階松の間)	16時～17時30分
		・情報交歓会(3階白樺の間)	17時30分～19時

インテリア部会新情報発信グループ第17回研究会 「カジノを含む統合型リゾートIR 経済分析、事業 化プロセスと参画機会」

新情報発信グループでは、昨年12月に「統合型リゾート整備推進法」が衆院本会議で可決成立したことを受け、2年前に講師を依頼したキャピタル&イノベーション代表の小池様に再度「カジノを含む統合型リゾート(IR)の経済分析、事業化プロセスと参画機会」というタイトルで講演をいただきました。

2017年内にIR実施法案が策定される予定で、今後、政府、自治体、各地経済界は、IR誘致と事業化へのプロセスを推進する。本講演では、IRの基本概要(施設概要、政策目的、事業規模)の解説と、その後のIRの事業化のプロセス、関係各社のビジネスチャンスおよび参画の機会をご紹介します。

観光業界は、IRに多面的に関連するだけに、積極的な事業参画が期待されます。IRは大規模なMICEを呼び込むためのインフラづくりに不可欠で地域への経済、雇用効果と活性化が期待できます。

東芝水素エネルギー研究所見学会

設備部会では次世代のエネルギーとして期待されている水素について知見を広めようと、東芝府中事業所内にある水素エネルギー研究開発センターの見学会を3月22日に開催し参加者は14名でした。この施設は屋上に設置した太陽光発電装置からの電気で水から水素を作り貯蔵して、水素を熱源とする燃料電池で電気と温水を取り出すCO²フリーの実証実験施設です。

水素熱源装置は既にハウステンボスの「変なホテル」の第2期棟で採用されており、またJR溝の口駅では水素発電で得られた温水を冬期にはホームの温暖ベンチに、夏季はミスト冷房に使うシステムを導入する、エコステーションモデルとして採用されています。

さらに、エレベータの中央監視ルームや、省エネルギー体験ルームの見学など、多彩な見学会となりました。見学終了後、構内ゲストハウスで「獺祭」を味わいながら懇親を深め、見学会を閉めました。今後もCO²排出量の削減に向けた見学会や勉強会を企画しますので、皆様是非ご参加下さい。

レム六本木 見学会・セミナー報告

3月24日(金)インテリア部会は、ホテルレム六本木見学会及びセミナーを開催しました。今回は東京インテリアプランナー協会と共催で、両協会の参加者は70名でした。

宿泊特化、しかも睡眠に特化したホテル、レムシリーズの5軒目、最新ホテルであり、現時点でのレムの集大成を目指したそうです。セミナー会場には、バンブー・メディア社の協力で、BAMBOO SHOWROOMを使わせていただきました。開業直前の忙しい中見学させていただいた阪急阪神ホテルズ様、ネクスト・エム様、240designstudio様、バンブーメディア様及び参加者の皆さんに感謝致します。

ザ・プリンスギャラリー東京紀尾井町

4月17日(月)、建築部会主催のザ・プリンスギャラリー東京紀尾井町の見学会が行われ参加者は54名でした。

旧赤坂プリンスホテルが、飲食店等の商業施設、オフィス、住宅とホテルの複合体として、赤坂ではなく「紀尾井町」の名を前面に出して生まれ変わりました。皇居の西側では一際高い建物で、最上部を占めるホテルからの眺望は抜群です。その分敷居も高く感じました。

今回は最上階のレストラン奥の小宴会にも使われるスペースでランチョンセミナーを開催していただき、施設の説明を聞いた後、ロビー、レストラン、バー、スタンダードとスイートの客室を見学させていただきました。客室には大きな窓が額縁のように嵌め込まれ、全てが東京の景色を庭のように見て楽しむためにつくられていました。ベッドに横になっても東京の夜景が楽しめる絶妙の高さに窓とベッドが設えられています。アメリカ人デザイナーによる機能的かつシンプルでメリハリの効いた空間とおいしいランチを堪能した一日でした。

☆ 新入会員紹介 ☆ (入会順)

[メーカー] 株式会社マラッツィ・ジャパン

(代表者) 代表取締役

玉岡雅代

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64

神保町協和ビル5F

TEL 03-5283-1355 FAX 03-5283-1356

営業内容: タイル輸入販売業

[メーカー] 株式会社NDC TOKYO

(代表者) 代表取締役社長 (担当者) 取締役

佐藤利恵

高橋 美千子

〒111-0042 東京都台東区寿4-7-1

TEL 03-5826-7525 FAX 03-5826-2721

営業内容: インテリア全般制作販売

[メーカー] 永大産業株式会社

(代表者) 代表取締役社長 (担当者) マーケティング部

大道正人

北田宗範

〒559-8658 大阪府大阪市住之江区平林南2-10-60

TEL 06-6684-3062 FAX 06-6684-3051

営業内容: 住宅資材及び木質ボードの製造・販売

[メーカー] 三和シャッター工業株式会社

(代表者) 代表取締役 (担当者) 事業戦略本部 営業推進部

長野敏文

グループリーダー 小副川 伸一

〒175-0081 東京都板橋区新河岸2-3-5

TEL 03-3346-3293 FAX 03-3346-3304

営業内容: 金属製建具工事業

[メーカー] 和幸株式会社

(代表者) 代表取締役

辻 幸太

〒462-0832 愛知県名古屋市中区生駒町7-145-3

ソレイユ生駒1階

TEL 052-934-7278 FAX 052-934-7277

営業内容: 内装仕上げ工事業

<p>[メーカー] 株式会社東急ホームズ (代表者)代表取締役社長 (担当者)コンサルティング事業本部 細田正典 営業推進統括部 営業推進部 部長 功刀 忍</p> <p>〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-16-3 TEL03-3496-7801 FAX03-3496-2943 営業内容: 新築事業、戸建再生事業、リフォーム事業、コンサル ルティング事業</p>
<p>[団体] 公益社団法人インテリア産業協会 (代表者)会長 (担当者)本部事務局 渋谷忠彦 事務局長 島村一志</p> <p>〒160-0022 東京都新宿区新宿 3-2-1 京王新宿 321 ビル 8F TEL03-5379-8600 FAX03-5379-8605 営業内容: 資格認定事業、教育・情報提供、消費者に対する インテリアに関する普及啓発活動等</p>
<p>[メーカー] 野原産業株式会社 (代表者) コマーシャルスペース事業部 事業部長 石井 務</p> <p>〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-1-11 友泉新宿御苑ビル TEL03-3355-4261 FAX03-3355-4262 営業内容: 建設資材の販売、建設工事の請負</p>
<p>[メーカー] 株式会社 東芝 (代表者)部品材料事業統括部 ルネキヤット事業開発部 部長代理 前原武人</p> <p>〒105-8001 東京都港区芝浦 1-1-1 TEL03-3457-3923 FAX03-5444-9341 営業内容: 総合電機メーカー 可視光型触媒製造販売</p>
<p>[個人] 中川誠一 プラス・エヌ・プロデュース 代表</p> <p>〒185-0032 東京都国分寺市日吉町 1-6-48 TEL042-327-3393 FAX042-327-3393</p>
<p>[メーカー] 新日本管財株式会社 (代表者)代表取締役 (担当者)執行役員 営業部長 岡田 明 渡辺祥一</p> <p>〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-3-13 TEL03-3279-3046 FAX03-3241-0098 営業内容: 一級建築士事務所 特に耐震診断、耐震補強設計等 構造系及び工事</p>
<p>[個人] 山田泰寛 〒112-0072 東京都足立区東六月町 11-1 TEL090-1799-1250</p>
<p>[個人] 佐藤陸雄 〒222-0023 神奈川県横浜市港北区仲手原 2-25-8 TEL045-431-9004 FAX045-431-9004</p>
<p>[個人] 山方茂利 〒270-2203 千葉県松戸市六高台 5-147-2 TEL047-388-6698 FAX047-388-6698</p>

年会費 お振込みのお願い

4月3日付で、平成29年度の年会費「請求書」を発送させていただきました。早めにお振込みくださいますようお願いいたします。

また、本年度から電子請求書 BtoB プラットフォームを導入させていただきました。ご協力に感謝申し上げます。請求書の電子化により環境保護ならびに

生産性向上につながるものと考えています。

電子請求書 BtoB プラットフォームについてご不明な点がございましたら事務局 小森までご連絡ください。

カメラクラブ主催 横浜山手地区散策のお知らせ

横浜の山手地区は、開港と同時にやって来た外国人が暮らし始め、現在も居留地の面影を残す異国の歴史と文化に触れることができるスポットです。

エリスマン邸や外交官の家の他ベーリック・ホールなど、建築当時の建物や室内の調度品などを確認することができます。食事はこのエリアに相応しい洋食から、ちょっぴり贅沢なランチを楽しみます。

期日 6月3日(土曜日)

詳細は別途お知らせいたします。ご参加をお待ちしています。

♥編集後記♥

当協会のような公益法人の事業は、その全てについて認可を必要とする登録された事業内容に限定されますが、私達は、目的として定めたそれぞれの事業をより充実させるために、CSV活動を基本理念とした運動を積極的に展開し、目標に向かって大きく前進させようとしています。

新しい年度を迎え、益々業界にとって良い情報が発信できますように、全員で積極的に活動に参加してまいりたいと思います。

Y. K